

技能五輪全国大会・全国アビリンピックの開催と 技能五輪国際大会の本県招致に向けた取組を推進します

予算額 902,696千円

労働局産業人材育成課
技能五輪・アビリンピック推進室
内線 3426・3451
(ダイヤルイン)052-954-6972

全国大会ロゴマーク・スローガン



その技に
誇りと感動
あいちから

技能五輪全国大会・全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）の開催及び
2025年技能五輪国際大会の日本・愛知への招致に向けた取組を推進します。

1 技能五輪全国大会・全国アビリンピックの開催等

昨年度に引き続き、史上初の同一県での2年連続開催となる「あいち技能五輪・アビリンピック2020」を開催するとともに、中小企業等に対する訓練経費の支援など選手への育成・強化等を実施します。



【2019年大会の様子】

【大会の概要（予定）】

区分	第58回技能五輪全国大会	第40回全国アビリンピック
開催日程	2020年11月13日(金)～16日(月)	2020年11月13日(金)～15日(日)
競技会場	愛知県国際展示場始め県内4市9会場	愛知県国際展示場
競技職種等	機械組立て、旋盤等42職種	洋裁、家具等23種目
参加選手数	約1,400人	約400人
来場者数	20万人以上(目標) ※選手・関係者・見学者等含む	
主催	厚生労働省、愛知県、厚生労働省委託機関	(独)高齢障害者求職者雇用支援機構、愛知県

2 技能五輪国際大会の招致に向けた取組

2025年技能五輪国際大会の招致に向け、アセアン大会など国際的な競技大会やWSI（※1）総会等における各国への働きかけやWSIによる検証訪問（現地調査）への対応等招致活動を推進するとともに、県内の招致機運の盛り上げのため啓発イベントを実施します。

【今後のスケジュール（想定）】

年度	取組内容
2020	2025年技能五輪国際大会招致委員会(仮称)発足
	ワールドユーススキルズデー(※2)イベントの実施(7月)
	WSI総会(アイルランド・ダブリン)で、2025年技能五輪国際大会に正式立候補表明(10月) 国際フォーラムの開催(2月) WSIによる検証訪問(3月)
2021	WSI総会(中国・上海)で開催地決定(9月)

※1 WSI(ワールドスキルズ・インターナショナル)：技能五輪国際大会の運営組織
※2 ワールドユーススキルズデー：若者が技能を身につけることの重要性について認識を高めるため国連が制定した日(7月15日)

高等技術専門校におけるモノづくり人材育成機能の強化を進めます

労働局産業人材育成課
公共訓練グループ
内線 3444・3445
(ダイヤル)052-954-6364

予算額 288,142千円
(外に債務負担行為 3,505,690千円)

県内に3校ある高等技術専門校では、モノづくり人材の育成機能を強化し中小企業の支援を行うため、引き続き施設整備と組織の再編を一体的に進めます。

2020年度は、中小企業の人材育成ニーズに対応した在職者向け訓練の拡充を行うとともに、岡崎高等技術専門校においては、これまでの訓練を継続しながら、第1期建替え工事として新館1の建設に着手します。

1 在職者訓練の拡充 12,734千円

- 訓練規模 75 コース 800 人⇒115 コース 1,200 人
- 実施校 3校 (名古屋校、岡崎校、東三河校)

2 岡崎高等技術専門校の整備 275,408千円 (外に債務負担行為 3,505,690千円)

- 所在地 岡崎市美合町
- 建設規模 鉄骨造2階建・2棟 7,847㎡
- 建設期間 2020～2024年度
- 訓練規模 4科130人⇒整備後 8科290人
- 新設訓練科 (仮称)
2022年4月～ 3Dモデリング科、機械技術科
2025年4月～ ロボットシステム科、ビル施工科

<在職者訓練の主な新設コース>

IoT分野	OpenCV(※)を用いた画像処理入門
	マイコンプログラミング実践
機械加工分野	フライス盤技能検定1級対策講座

※ 画像処理に特化したプログラミング集。コンピュータによる顔認識等に活用。

<岡崎校建替え後のイメージ>

